



# かしの木

第20号

祝 創立150周年

## 2学期が終わりました。

本日、第2学期終業式を行い、85日間にわたる第2学期が終了しました。創立150周年記念式典・学習発表会、学校公開、校内持久走記録会など、様々な出来事のあった2学期でした。

各学年でも様々な学習に取り組みました。栽培活動、見学学習、各種出前授業など、盛りだくさんでした。その中でも、多くの方々にお世話になる中で、きちんとした礼節をもって参加する子ども達の姿に「素晴らしいです。」「お話を最後まできちんと聞いてくれました。」などの称賛の言葉をたくさんいただきました。



さて、明日から「冬休み」です。1月8日(月)までのお休みとなります。この時期は、年中行事(季節感のある地域や家庭での行事)「大掃除」「お正月」があります。家庭によっては「年賀はがき」「餅つき」などもあるでしょう。家族で一緒に過ごす大切な時間、日本人としての有様を一緒に考え、取り組む時間になると良いですね。家族としての「絆」を深める良い機会です。

年末・年始は1年の振り返りとスタートの良い時期です。1年間を振り返り、新たな目標をもって新年をスタートできると良いですね。是非、「年始のめあて」をたててください。できれば、それを文書化して、おうちのどこかに掲示していただきたいです。毎日、めあてを目にすることで、めあてを意識して生活できるようになるからです。家族がみんなが集まる場所に掲示し、その進捗状況の報告会などが時々できると良いですね。

本日、一人一人に「通知表」をお渡ししました。通知表には、2学期の学習状況と特別活動が記載されています。1年生については、初めてのABCの評定がついています。

- 各教科に対する取り組み方や学習態度
- 学習したことを活用して、考えたり、相手に考えたことを伝えたりする力
- 各教科の学習内容を十分に身に付けているかの理解度

の3項目があります。それぞれ、A(十分にできている)、B(できている)、C(努力が必要)3つの段階に分けて記入してあります。個別懇談の席で、学習の様子や今後の対応については詳しくお話しさせていただいているので、学校と家庭で協力して改善に取り組んでいくようになります。子ども達はそれぞれに得手不得手があります。得意なことを更に伸ばしながら、苦手なところをがんばろうという気持ちをもつことが大切になります。どうしてできないのかと、考えるのではなくここが得意だね、がんばろうという気持ちでお子さんと接する事が大切です。



# 学習の様子から

## ○食育授業（1／2年生）

12月7日（木）栄養教諭をお招きして、1年生と2年生で「食育授業」を行いました。バランスの良い食事を考えながらお話を聞いていました。



## ○社会科見学（3年生）

12月13日（水）3年生が「安達ヶ原ふるさと村」の見学に行きました。古民家を見たり、わら細工を体験したりしてきました。



## ○校内駅伝走行会

12月15日（金）二本松市一周駅伝大会にインフルエンザの感染防止で出場できなかった選手による校内の駅伝走行会を行いました。選手も一生懸命に走りましたが、応援する児童の頑張りもとても良かったです。



令和5年ももうすぐ幕を閉じようとしています。今年1年間、保護者の皆様、地域の皆様には大変お世話になりました。子ども達の学習に際して、多大なるご支援・ご協力をいただきました。また、創立150周年記念事業に際しましても多大なるご支援をいただきましたこと、心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

令和6年も本年同様、学校教育へのご理解とご協力をよろしく申し上げます。みなさまも良いお年をお迎えください。

